

昼下がりの背徳 (2014)

LE REGNE DE LA BEAUTE
AN EYE FOR BEAUTY

メディア 映画
ジャンル ドラマ エロティック
製作国 カナダ
公開情報 劇場未公開

【解説】
「モントリオールのジーズス」「みなさん、さようなら」で国際的に高い評価を得たドゥニ・アルカンが、7年ぶりに手がけた官能ドラマ。妻のいる身で浮気をした若い建築家が、次第に背徳の関係にのめり込む様を描く。主演は「不倫したい女」のエリック・ブルノーと「ゼロの未来」のメラニー・ティエリー。
カナダのトロントでレヴィンソン賞の授賞式が行われ、若き建築家ルークにその名誉が贈られた。壇上から降りるルークに声をかけた女性、リンゼイだった。ルークは過去の出来事を思い出す…。妻のステファニーとケベックで暮らしていたルークは、出張先で知り合いのリンゼイに再会、彼女の家に招かれる。互いに既婚者でありながら惹かれ合った2人は一夜を共にし、その後も密会を重ねてしまうが、妻のステファニーは次第に精神を病んでいく。ルークはそんな妻の姿に良心の呵責を覚えるのだが、妻もまた秘密を抱えていた。

【クレジット】			
監督	ドゥニ・アルカン	Denys Arcand	
製作	ダニエル・ルイ	Daniel Louis	
	ドゥニ・ロベール	Denise Robert	
脚本	ドゥニ・アルカン	Denys Arcand	
撮影	ナタリー・モリアフコ＝ヴィゾツキー	Nathalie Moliavko-Visotzky	
出演	エリック・ブルノー	Éric Bruneau	リュック
	メラニー・ティエリー	Melanie Thierry	ステファニー
	メラニー・マーコスキー	Melanie Merkosky	リンゼイ・ウォーカー
	マリ＝ジョゼ・クローズ	Marie-Josée Croze	イザベル
	ジュヌヴィエーヴ・ブワヴァン＝ルーシー	Genevieve Boivin-Roussy	メリッサ
	ミシェル・フォルジェ	Michel Forget	